

たからじま



2019年9月発行 NO.30
特定非営利活動法人 宝島
座間市入谷 1-3075-1
TEL 046-259-5120
FAX 046-259-5121

会員数 79名 (令和元年9月現在)

宝島について

人間が生きていく上で最高の宝物、それは「思いやり」や「やさしさ」
私達は障がい児者支援を通して、その宝物を身につけていきます。

第14回宝島定期総会

5月25日(土)に第14回定期総会が開催されました。年号が「令和」へと変わり、初めての総会。会員の皆様のご理解、ご協力を得て、議事は滞りなく進行し、すべての議案が承認されました。第2部では、座間市役所福祉部生活援護課課長林星一氏を講師としてお招きし、「地域社会におけるニーズと課題」をテーマに研修会を実施しました。社会問題が複雑化している状況で、福祉として取り組むべき課題は様々です。そのような中、変わらず持ち続けなければならない事、それは、その方の困りごとや希望に寄り添い支援していく事。新しい時代のスタート、心新たに、宝島スタッフ一同進んでいきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



「喫茶ゆめひろば」OPEN! ~ハーモニーホール座間~

6月18日(火)より、ハーモニーホール座間の2階喫茶コーナーをお借りし、「喫茶ゆめひろば」がオープンしました。この喫茶コーナーは、障がい者の方たちに働く場所を提供したいという座間市の意向により、宝島で運営することになりました。メニューは、ワンコインランチに、日替わり弁当、デザート、ドリンクなど。テイクアウトもできます。メニュー等詳細は、宝島ホームページをご覧ください。ぜひ、お立ち寄りください。

営業時間: 火曜日～土曜日 11:00～17:00(ラストオーダー16:30)

※土曜日は営業しない日があるので、お店の営業カレンダーや下記までご連絡いただきご確認ください。

【問い合わせ: 緑ヶ丘ゆめひろば 046-205-8350 平日のみ】

店内20席♪
焼き菓子、ざまいん焼き、
手作り小物もあります!

人気のワンコインランチ(500円)は
お惣菜、味噌汁、デザート付

すごい☆ 美味しい☆ お得☆





★スタッフさんリレートーク★～宝島キッズ～

①趣味は？ ②この仕事に就いたきっかけは？ ③これからの目標！！

岩島 三穂 さん

- ①演劇、読み聞かせ、美味しいものを食べ歩く事(特にお肉！)
- ②子供と関わる仕事をしたいと

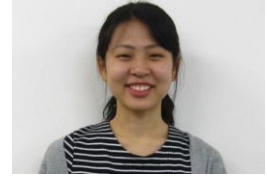


思い、職安で探した所、ここだと思ふ所に出会うことができました。見学をした時、室内はとても広々としていて子供たちがのびのびと楽しそうにしていました。その姿を見て、この子供達と一緒に過ごしていきたいと思ったことがきっかけです。

- ③子供達一人一人と寄り添う事が出来、家にいる時と同じように安心して過ごせる場としてアットホームで暖かい学童にしていきたいと思っています。

赤塚 遥香 さん

- ①これ！といった趣味はないですが、学校帰りによく友達とご飯を食べに行きます。最近美味しかったものは横浜の中華街で飲んだタピオカです。



②大学のサークルで子供達と遊ぶ活動をして、子供と接する楽しさを感じたのがきっかけです。

- ③子供達一人一人の個性を大切にしながら安全に楽しく過ごせるようにしていきたいと思っています。

皿田 綾理 さん

- ①ドライブフラワーづくり、カフェめぐり
- ②子供達と遊ぶことが好きで仕事を探していたところ、三穂先生に紹介して頂きました。



- ③「楽しくて、大好き！」と思ってもらえるような学童を目指していきたいです！！

菊池 めぐみ さん

- ①アウトレットめぐり、食べ歩き
- ②三穂先生の紹介で・・・



- ③子供達から信頼され、楽しく元気に過ごしていきたいと思っています。

～ 温かい心 を 感謝 します ～

◎ご厚志・・・星野静恵様、柵山弘子様

◎野菜類・・・鈴木茂様、窪田耕一様、古屋忠文様、高橋信子様、鈴木義則様

◎ペットボトルキャップ・・・星野ゴルフガーデン様、大塚平安教会の皆様、小屋敷紫乃布様

◎その他・・・大矢秀子様(お花)、伊藤明子様(花瓶)、

コストコホールセールジャパン座間倉庫店様(扇風機、脚立、おりがみ、ぬりえ、水風船)

GHこすもすへ・・・梶原幸夫様(お菓子)、大矢文昭様(すいか)

心から感謝し、大切にに使わせていただきます



一緒に働いて下さる方を募集しています！！～スタッフ募集～

私達と障害のある人達や放課後の子ども達を支援して新しい力をもらいませんか。

楽しい職場です！任意労災保険加入、経験者、資格保持者優遇します。



編集後記

9月9日未明、台風15号が関東地方を通過した。前日夕方のニュースは「トラックが倒れるくらい強い強風」と報じていた。居たたまれず本部へ向かった。テントが張ってあるからだ。テントの高い部分を外せるか気がかりだったが、コストコさんからご寄付で頂いたばかりの「脚立」を思い出した。軽い上、しっかりと足を突っ張れる「脚立」は、146センチの身長でも大いに仕事をさせてくれた。「脚立」がなければ到底仕事は出来ず、あれだけの風が吹けばテントが飛んでしまうのは容易に想像でき、何らかの事故につながったかもしれない。脚立に「やるじゃん」と話しかける私であった。もう台風から一週間過ぎたが、千葉の被災者の皆様には早く電気が通ればよいと心から思った。先人の発明による電気のありがたさ、脚立のすばらしさを実感した。(Y. I)